

重点事務事業進行管理表

年度	令和5年度	No.	3	進行管理者	子ども家庭部長
事務事業名	行政デジタル化推進事業（学童クラブ登降所管理等システム運営事業）				
事業の概要	保護者の利便性の向上を図るため、学童クラブにおける児童の登降所情報の管理や保護者への連絡を電子化する事業				
これまでの経過	学童クラブ在籍児童の登所及び降所の時刻は、保護者は全く把握できず（お迎えの保護者を除く）、また、台風接近や降雪予報に伴う保護者への学童クラブ対応方針の通知などは文書を印刷し個々に紙通知を配布している。これらを改善するため、本システムの導入の検討を進め、令和5年度実施計画で事業が採択され、令和5年度当初予算に計上した。				
本年度の予算措置	総事業費	1,404千円		うち 一般財源	1,404千円
本年度の目標	令和5年4月からシステムの運用を開始し、システムにメールアドレスを登録した保護者への児童の登所・降所時刻の通知や学童クラブからの各種お知らせを電子メールで送信する。				
上半期の計画と実績	計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ICカードによる児童の登所・降所時間の管理を開始（4月） ・スマートフォン等のメールアドレスをシステムに登録した保護者への通知を開始（7月下旬） 		実績	<ul style="list-style-type: none"> ・運用開始（4月1日） ・保護者への登録案内開始（7月中旬） ・学校の工事に伴う対応や台風接近に伴う対応等のメール送信（7月中旬～8月中旬） ・アンケート機能の活用（8月下旬）
下半期の計画と実績	計画	<ul style="list-style-type: none"> ・台風接近や降雪予報等に伴う学童クラブの対応、育成料の納付案内などの事務連絡を、適宜システムの登録メールアドレスを活用して電子メールとして送信 		実績	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン申請のお知らせや育成料の納付案内のメール送信（11月、12月） ・降雪予想に伴う、学童クラブの対応の連絡（令和6年2月）
中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	システムの運用開始から各種機能の活用まで順調に進んでおり、保護者の登録率も上半期で80%以上を達成している。			
期末評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	保護者へ登所・降所の連絡をすることで安心感が得られ、利便性の向上につなげることができた。保護者の登録率は92.4%となった。			
	事業費の実績	総事業費	1,394千円		うち 一般財源
今後の方針	システムの機能拡張（アプリ上での欠席連絡等）を進め、保護者の利便性をさらに向上させる。				